

千葉県鉱工業指数年報

令和 2 年 基 準
2020 BASE YEAR

令和 5 年
(2023年)
(基準改定版)



千葉県総合企画部統計課

は じ め に

本県では、短期経済観測の資料とするため、毎月「千葉県鉱工業指数月報」を発行し、鉱工業の生産・出荷・在庫・在庫率指数を公表しています。

このたび、令和5年の1年間の推移について、年間補正及び季節指数の改定を行った上で、令和5年の1年間の動向を「千葉県鉱工業指数年報」として取りまとめました。

なお、本報告書では令和2年を新基準年として、平成30年まで遡及し算出した内容も併せて公表します。

本書が県経済の一指標として広く御利用いただければ幸いです。

また、本指数作成に当たり、貴重な資料を御提供いただきました企業並びに関係機関の皆様に対し、深く感謝申し上げますとともに、今後とも一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年10月

千葉県総合企画部長 富沢 昇

利 用 上 の 注 意

- 1 この年報は、既に公表した令和5年の「千葉県鉱工業指数月報」について、年間補正、基準年次及び季節指数の改定を行い、季節調整済指数の再計算を行った上で、1年間の動向として改めてまとめたものです。
- 2 基準時
令和2年(2020年)を基準年としています。
指数値は、令和2年=100.0とした数量指数で表示し、ウェイトは令和2年の産業構造によって算出しています。
- 3 用語の表示
「鉱工業生産指数」、「鉱工業生産者出荷指数」、「鉱工業生産者製品在庫指数」、「鉱工業生産者製品在庫率指数」をそれぞれ「生産指数」、「出荷指数」、「在庫指数」、「在庫率指数」と略記しています。
また、「1～3月期」、「4～6月期」、「7～9月期」、「10～12月期」をそれぞれ「Ⅰ期」、「Ⅱ期」、「Ⅲ期」、「Ⅳ期」と略記しています。
なお、平成31年・令和元年第Ⅱ四半期(4月～6月期)は「元年Ⅱ期」と表記しています。
- 4 指数値等の表示方法
 - (1) 指数値は、暦年別、四半期別及び月別に算出し、表示しています。
 - (2) 暦年指数値及び前年比は、原指数によって算出し、表示しています。
(暦年指数値は、1～12月各月の平均指数値です。ただし、在庫指数は、年末の指数値です。)
 - (3) 四半期指数値及び前期比は、季節調整済指数によって算出し、表示しています。
(四半期指数値は、期内各月の平均指数値です。ただし、在庫指数は、期末の指数値です。)
 - (4) 各数値の掲載単位未満は、すべて四捨五入しています。
- 5 符号の用法
「－」 …… 該当数値のないもの
「0.0」 …… 数値が掲載単位に満たないもの
「△」 …… 比較減を示す
「X」 …… 数値を秘匿したもの
- 6 その他
千葉県鉱工業指数の概要については、50頁～66頁を参照してください。

目 次

I 令和5年千葉県鉱工業指数の動向

1 概 況	2
(1) 生産の動向	4
(2) 出荷の動向	6
(3) 在庫の動向	8
2 主要業種の動向	
(1) 鉄 鋼 業	10
(2) 金属製品工業	11
(3) 化学工業	12
(4) 石油・石炭製品工業	13
(5) 食料品工業	14
3 特殊分類別の出荷動向	
(1) 概 況	15
(2) 投資財の動向	15
(3) 消費財の動向	16
(4) 生産財の動向	16
4 全国との比較	
(1) 生産の動向	18
(2) 出荷の動向	19
(3) 在庫の動向	20
(4) 在庫率の動向	21

II 統 計 表 (平成30年～令和5年)

1 業種別分類	
(1) 生産指数(原指数)	24
(2) 生産指数(季節調整済指数)	26
(3) 出荷指数(原指数)	28
(4) 出荷指数(季節調整済指数)	30
(5) 在庫指数(原指数)	32
(6) 在庫指数(季節調整済指数)	34
(7) 在庫率指数(原指数)	36
(8) 在庫率指数(季節調整済指数)	38

2	特殊分類別	
(1)	生産指数(原指数).....	40
(2)	生産指数(季節調整済指数).....	41
(3)	出荷指数(原指数).....	42
(4)	出荷指数(季節調整済指数).....	43
(5)	在庫指数(原指数).....	44
(6)	在庫指数(季節調整済指数).....	45
(7)	在庫率指数(原指数).....	46
(8)	在庫率指数(季節調整済指数).....	47

Ⅲ 千葉県鉱工業指数の概要

1	作成概要.....	50
2	業種別分類・特殊分類別採用品目数表	
(1)	生産指数.....	55
(2)	出荷指数.....	56
(3)	在庫指数.....	57
3	業種別分類・特殊分類別ウェイト表	
(1)	生産指数.....	58
(2)	出荷指数.....	59
(3)	在庫指数.....	60
4	品目別ウェイト表.....	61

I 令和5年千葉県鉱工業指数の動向

1 概況

－ 生産・出荷・在庫は低下，在庫率は上昇 －

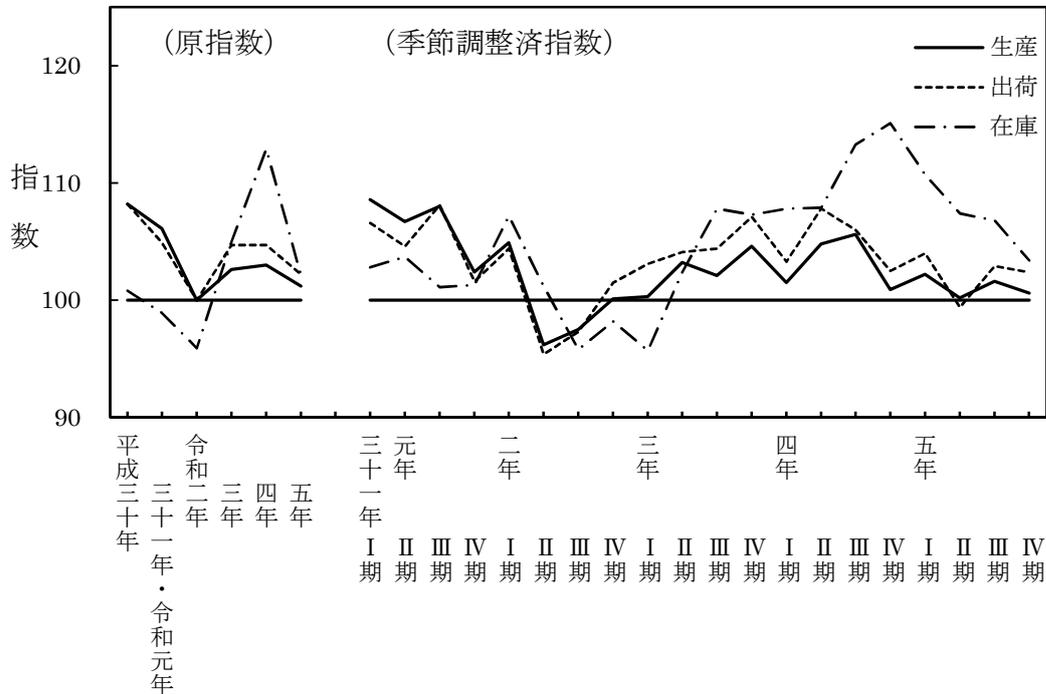
令和5年の千葉県鉱工業指数をみると、生産指数は、101.2で前年比△1.7%と3年ぶりの低下、出荷指数は、102.2で同△2.4%と3年ぶりの低下、在庫指数は、102.1で同△9.6%と3年ぶりの低下、在庫率指数は、108.6で同3.9%と2年連続の上昇となりました。

令和5年を四半期別にみると、生産指数は、Ⅰ期・Ⅲ期が上昇、Ⅱ期・Ⅳ期が低下となりました。出荷指数は、Ⅰ期・Ⅲ期が上昇、Ⅱ期・Ⅳ期が低下となりました。在庫指数は、Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期・Ⅳ期が低下となりました。在庫率指数は、Ⅰ期が上昇、Ⅱ期・Ⅲ期・Ⅳ期が低下となりました。

令和5年の生産と在庫の関係在庫局面でみると、Ⅰ期は「在庫積み上がり局面」に位置し、Ⅱ期は「在庫調整局面」に位置し、Ⅲ期・Ⅳ期は「意図せざる在庫減局面」に位置しました。

(第1図・第2図・第1表参照)

第1図 千葉県鉱工業指数の推移 (令和2年=100.0)

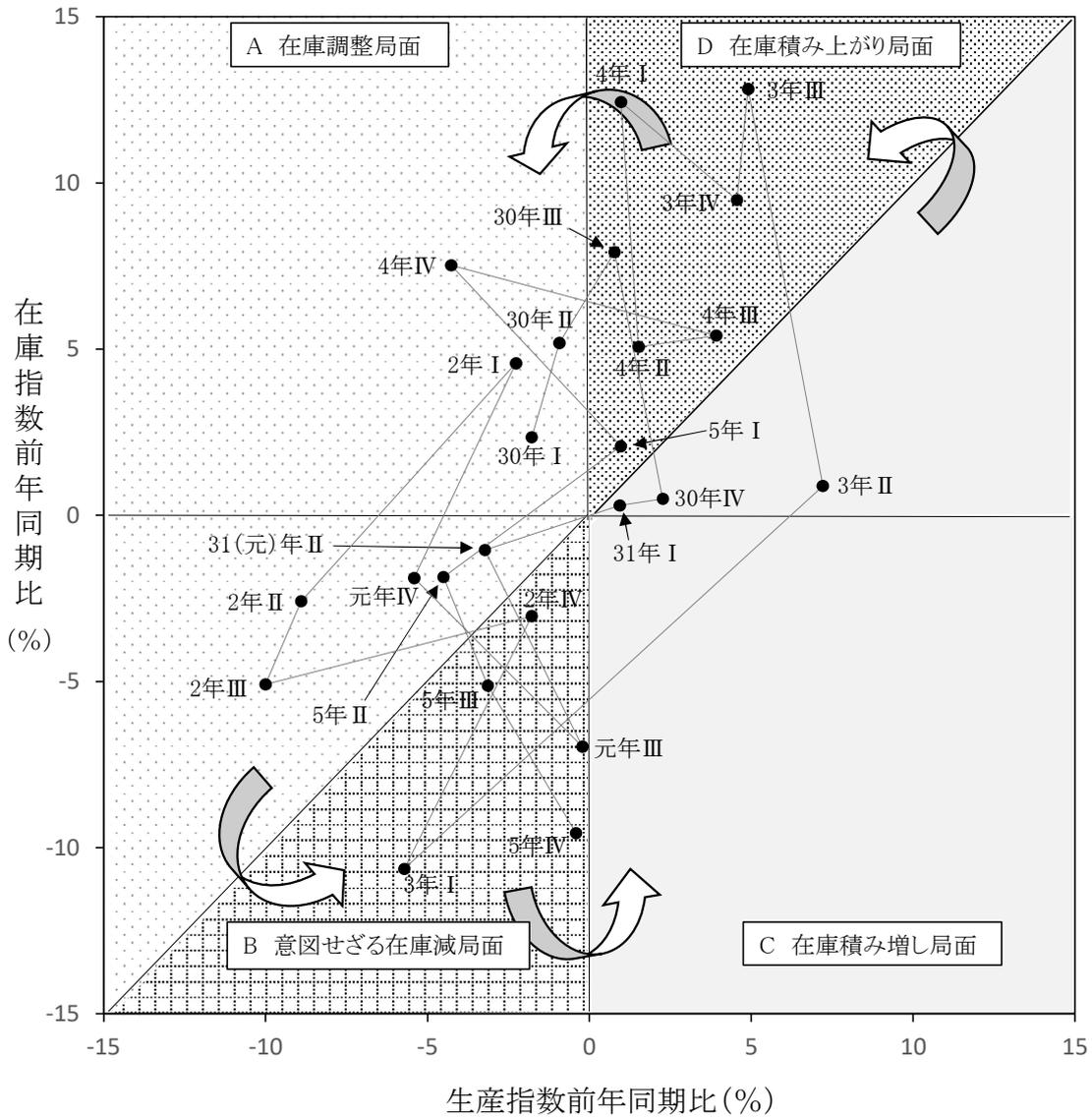


第1表 千葉県鉱工業指数及び前年比・前期比増減率

年・期 指数	30年	31年 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和5年			
							Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期
							(1~3月)	(4~6月)	(7~9月)	(10~12月)
生産指数	108.2	106.1	100.0	102.6	103.0	101.2	102.2	100.2	101.6	100.6
前年比・前期比(%)	0.1	△1.9	△5.7	2.6	0.4	△1.7	1.3	△2.0	1.4	△1.0
出荷指数	108.2	104.9	100.0	104.7	104.7	102.2	104.0	99.4	102.9	102.4
前年比・前期比(%)	0.2	△3.0	△4.7	4.7	0.0	△2.4	1.5	△4.4	3.5	△0.5
在庫指数	100.8	98.9	95.9	105.0	112.9	102.1	110.7	107.4	106.8	103.4
前年比・前期比(%)	0.5	△1.9	△3.0	9.5	7.5	△9.6	△3.8	△3.0	△0.6	△3.2
在庫率指数	91.7	94.0	100.0	96.5	104.5	108.6	115.7	107.8	106.1	105.1
前年比・前期比(%)	2.2	2.5	6.4	△3.5	8.3	3.9	1.0	△6.8	△1.6	△0.9

※暦年指数値は原指数、四半期指数値は季節調整済指数

第2図 生産・在庫の関係と在庫局面(在庫循環図)



各在庫局面の説明

- A** 在庫調整局面 …… 在庫過剰のため、生産を抑えて在庫を調整する。
(景気後退期)
- B** 意図せざる在庫減局面 …… 需要が回復し始めるが、生産は停滞しており、在庫が減少する。
(景気拡大初期)
- C** 在庫積み増し局面 …… 需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対応する。
(景気拡大期)
- D** 在庫積み上がり局面 …… 供給が需要より多くなると、在庫過剰になり在庫の積み上がりが起きる。
(景気後退初期)

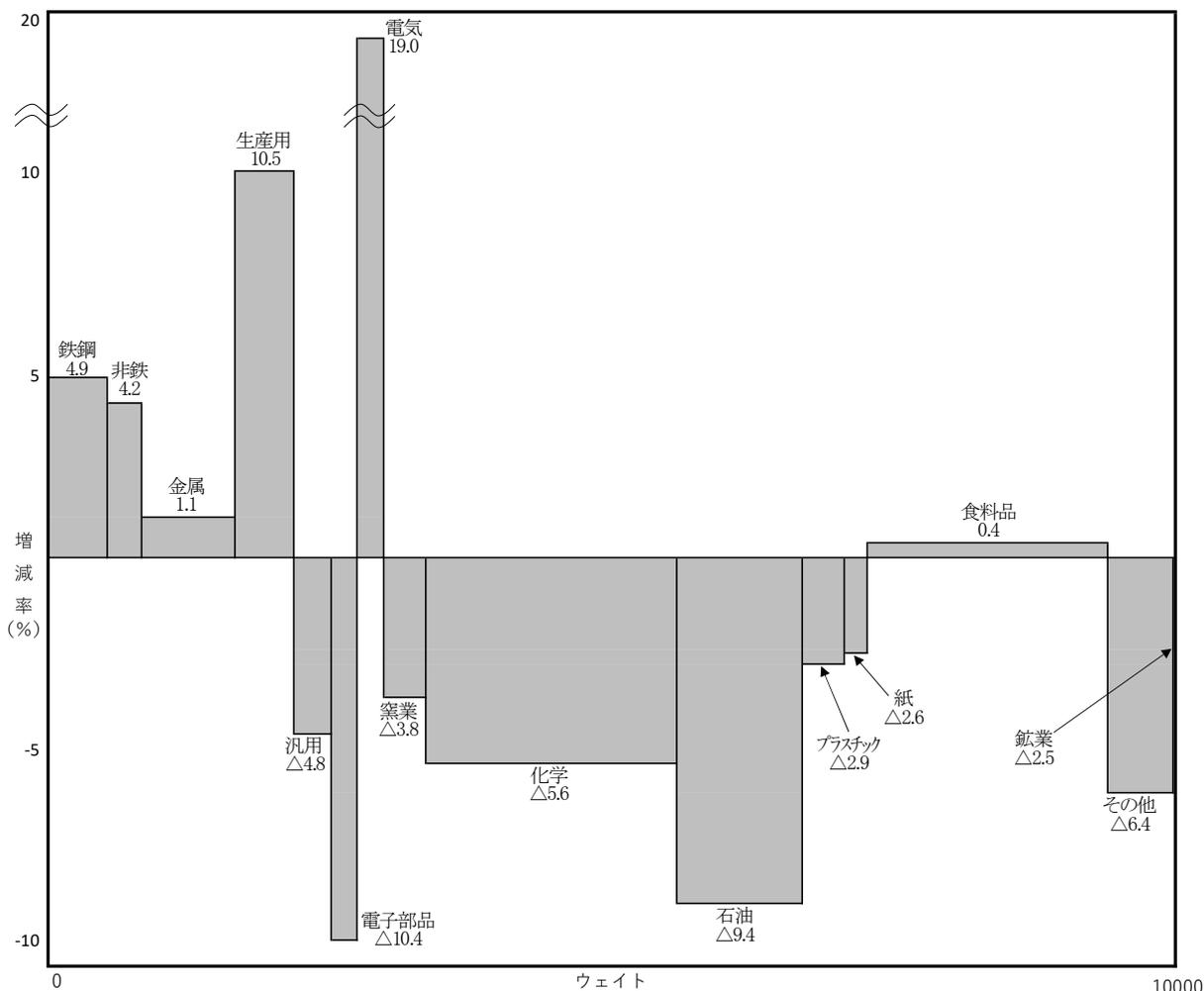
(1) 生産の動向

－ 6業種が上昇, 9業種が低下 －

令和5年の生産指数は、101.2で前年比 $\Delta 1.7\%$ と3年ぶりの低下となりました。

業種別にみると、電気・情報通信機械工業(前年比19.0%)、生産用機械工業(同10.5%)、鉄鋼業(同4.9%)等の6業種が上昇し、電子部品・デバイス工業(同 $\Delta 10.4\%$)、石油・石炭製品工業(同 $\Delta 9.4\%$)、その他工業(同 $\Delta 6.4\%$)等9業種が低下しました。(第3図・第2表参照)

第3図 業種別生産指数の前年比増減率



1. 横軸は業種別ウェイトの構成比, 縦軸は各業種の生産指数の前年比増減率を表している。
2. グラフ中の数値は, 各業種の前年比増減率である。
3. グラフ中の面積(■部分)は, 各業種の大小が指数全体の増減率に与える影響を表している。
4. グラフ中の業種名は, 次の通り略している。
 [鉄鋼]…鉄鋼業 [非鉄]…非鉄金属工業 [金属]…金属製品工業 [生産用]…生産用機械工業
 [汎用]…汎用・業務用機械工業 [電子部品]…電子部品・デバイス工業 [電気]…電気・情報通信機械工業
 [窯業]…窯業・土石製品工業 [化学]…化学工業 [石油]…石油・石炭製品工業
 [プラスチック]…プラスチック製品工業 [紙]…紙・紙加工品工業 [食料品]…食料品工業
 [その他]…その他工業

第2表 業種別生産指数及び前年比増減率

業 種	生産指数(原指数)						前年比(%)					
	30年	31年 元年	2年	3年	4年	5年	30年	31年 元年	2年	3年	4年	5年
鉱工業	108.2	106.1	100.0	102.6	103.0	101.2	0.1	△ 1.9	△ 5.7	2.6	0.4	△ 1.7
製造工業	108.2	106.1	100.0	102.6	103.0	101.2	0.0	△ 1.9	△ 5.7	2.6	0.4	△ 1.7
鉄鋼業※	128.7	116.8	100.0	125.1	102.6	107.6	△ 3.0	△ 9.2	△ 14.4	25.1	△ 18.0	4.9
非鉄金属工業※	94.6	95.3	100.0	112.2	133.6	139.2	1.7	0.7	4.9	12.2	19.1	4.2
金属製品工業※	114.9	108.4	100.0	106.0	107.7	108.9	4.5	△ 5.7	△ 7.7	6.0	1.6	1.1
生産用機械工業※	115.8	111.2	100.0	110.5	104.0	114.9	△ 3.3	△ 4.0	△ 10.1	10.5	△ 5.9	10.5
汎用・業務用機械工業※	105.9	99.4	100.0	112.2	98.3	93.6	10.9	△ 6.1	0.6	12.2	△ 12.4	△ 4.8
電子部品・デバイス工業※	77.0	106.2	100.0	65.7	68.1	61.0	△ 16.1	37.9	△ 5.8	△ 34.3	3.7	△ 10.4
電気・情報通信機械工業※	107.6	119.1	100.0	111.3	118.0	140.4	12.6	10.7	△ 16.0	11.3	6.0	19.0
窯業・土石製品工業※	122.5	117.2	100.0	101.5	104.8	100.8	△ 3.8	△ 4.3	△ 14.7	1.5	3.3	△ 3.8
化学工業※	104.8	102.9	100.0	101.4	97.5	92.0	△ 0.2	△ 1.8	△ 2.8	1.4	△ 3.8	△ 5.6
石油・石炭製品工業※	108.1	103.0	100.0	95.6	109.1	98.8	2.4	△ 4.7	△ 2.9	△ 4.4	14.1	△ 9.4
プラスチック製品工業※	115.3	107.6	100.0	103.4	102.6	99.6	2.2	△ 6.7	△ 7.1	3.4	△ 0.8	△ 2.9
紙・紙加工品工業※	105.0	105.2	100.0	105.9	109.3	106.5	0.4	0.2	△ 4.9	5.9	3.2	△ 2.6
食料品工業※	104.5	105.6	100.0	98.7	101.6	102.0	△ 0.9	1.1	△ 5.3	△ 1.3	2.9	0.4
その他工業※	109.2	106.4	100.0	103.5	103.7	97.1	△ 2.6	△ 2.6	△ 6.0	3.5	0.2	△ 6.4
繊維工業	113.6	108.7	100.0	109.2	106.0	87.4	△ 0.9	△ 4.3	△ 8.0	9.2	△ 2.9	△ 17.5
木材・木製品工業	111.5	110.8	100.0	91.4	98.0	79.8	△ 2.2	△ 0.6	△ 9.7	△ 8.6	7.2	△ 18.6
家具工業	113.0	106.2	100.0	112.6	113.5	107.0	△ 3.3	△ 6.0	△ 5.8	12.6	0.8	△ 5.7
印刷業	98.8	95.8	100.0	99.4	105.3	99.2	2.3	△ 3.0	4.4	△ 0.6	5.9	△ 5.8
ゴム製品工業	134.7	127.1	100.0	101.0	85.5	82.6	△ 7.1	△ 5.6	△ 21.3	1.0	△ 15.3	△ 3.4
輸送機械工業	144.1	125.5	100.0	113.8	98.4	97.9	5.5	△ 12.9	△ 20.3	13.8	△ 13.5	△ 0.5
その他製品工業	107.1	111.3	100.0	104.5	101.8	98.2	△ 7.6	3.9	△ 10.2	4.5	△ 2.6	△ 3.5
鉱業※	102.5	100.5	100.0	99.4	102.3	99.7	0.1	△ 2.0	△ 0.5	△ 0.6	2.9	△ 2.5

(注)※は業種別分類の15業種を示す。

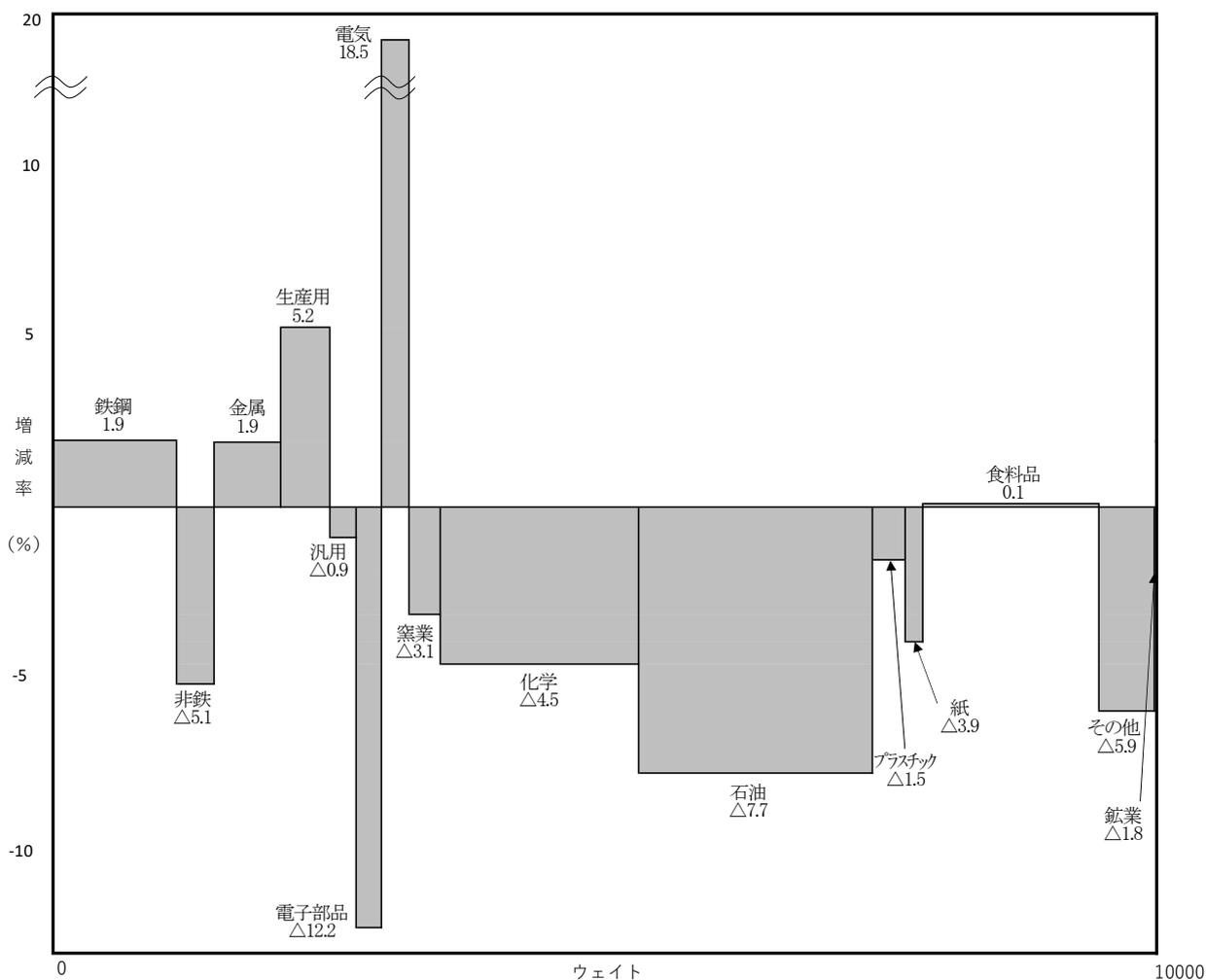
(2) 出荷の動向

－ 5業種が上昇, 10業種が低下 －

令和5年の出荷指数は、102.2で前年比△2.4%と3年ぶりの低下となりました。

業種別にみると、電気・情報通信機械工業(前年比18.5%)、生産用機械工業(同5.2%)、鉄鋼業(同1.9%)等の5業種が上昇し、電子部品・デバイス工業(同△12.2%)、石油・石炭製品工業(同△7.7%)、その他工業(同△5.9%)等10業種が低下しました。(第4図・第3表参照)

第4図 業種別出荷指数の前年比増減率



1. 横軸は業種別ウェイトの構成比、縦軸は各業種の出荷指数の前年比増減率を表している。
2. グラフ中の数値は、各業種の前年比増減率である。
3. グラフ中の面積(部分)は、各業種の大きさが指数全体の増減率に与える影響を表している。
4. グラフ中の業種名は、次の通り略している。

[鉄鋼]…鉄鋼業 [非鉄]…非鉄金属工業 [金属]…金属製品工業 [生産用]…生産用機械工業
 [汎用]…汎用・業務用機械工業 [電子部品]…電子部品・デバイス工業 [電気]…電気・情報通信機械工業
 [窯業]…窯業・土石製品工業 [化学]…化学工業 [石油]…石油・石炭製品工業
 [プラスチック]…プラスチック製品工業 [紙]…紙・紙加工品工業 [食料品]…食料品工業
 [その他]…その他工業

第3表 業種別出荷指数及び前年比増減率

業種	出荷指数(原指数)						前年比(%)					
	30年	31年 元年	2年	3年	4年	5年	30年	31年 元年	2年	3年	4年	5年
鉱工業	108.2	104.9	100.0	104.7	104.7	102.2	0.2	△ 3.0	△ 4.7	4.7	0.0	△ 2.4
製造工業	108.2	104.9	100.0	104.7	104.7	102.2	0.2	△ 3.0	△ 4.7	4.7	0.0	△ 2.4
鉄鋼業※	132.3	114.6	100.0	122.3	104.1	106.1	△ 0.6	△ 13.4	△ 12.7	22.3	△ 14.9	1.9
非鉄金属工業※	73.7	83.8	100.0	106.4	138.7	131.6	2.8	13.7	19.3	6.4	30.4	△ 5.1
金属製品工業※	116.0	110.0	100.0	105.7	106.6	108.6	4.2	△ 5.2	△ 9.1	5.7	0.9	1.9
生産用機械工業※	114.9	108.3	100.0	114.7	109.9	115.6	△ 1.4	△ 5.7	△ 7.7	14.7	△ 4.2	5.2
汎用・業務用機械工業※	105.4	104.9	100.0	105.0	102.5	101.6	2.8	△ 0.5	△ 4.7	5.0	△ 2.4	△ 0.9
電子部品・デバイス工業※	75.1	110.9	100.0	64.9	69.0	60.6	△ 16.7	47.7	△ 9.8	△ 35.1	6.3	△ 12.2
電気・情報通信機械工業※	115.9	114.5	100.0	121.2	117.8	139.6	15.4	△ 1.2	△ 12.7	21.2	△ 2.8	18.5
窯業・土石製品工業※	117.7	114.1	100.0	103.0	106.2	102.9	△ 0.7	△ 3.1	△ 12.4	3.0	3.1	△ 3.1
化学工業※	105.8	103.5	100.0	110.2	103.5	98.8	△ 1.8	△ 2.2	△ 3.4	10.2	△ 6.1	△ 4.5
石油・石炭製品工業※	102.3	98.2	100.0	95.2	105.1	97.0	2.2	△ 4.0	1.8	△ 4.8	10.4	△ 7.7
プラスチック製品工業※	116.8	109.5	100.0	100.1	98.7	97.2	2.9	△ 6.3	△ 8.7	0.1	△ 1.4	△ 1.5
紙・紙加工品工業※	108.2	106.3	100.0	104.6	107.7	103.5	△ 0.4	△ 1.8	△ 5.9	4.6	3.0	△ 3.9
食料品工業※	103.6	104.9	100.0	99.5	102.0	102.1	0.0	1.3	△ 4.7	△ 0.5	2.5	0.1
その他工業※	111.5	108.8	100.0	102.9	101.6	95.6	△ 3.0	△ 2.4	△ 8.1	2.9	△ 1.3	△ 5.9
繊維工業	133.0	123.4	100.0	108.4	99.2	79.0	△ 7.1	△ 7.2	△ 19.0	8.4	△ 8.5	△ 20.4
木材・木製品工業	109.3	108.0	100.0	87.9	89.3	75.3	△ 2.8	△ 1.2	△ 7.4	△ 12.1	1.6	△ 15.7
家具工業	112.5	108.9	100.0	109.8	114.1	104.8	△ 6.0	△ 3.2	△ 8.2	9.8	3.9	△ 8.2
印刷業	98.7	95.8	100.0	99.7	105.5	99.2	2.4	△ 2.9	4.4	△ 0.3	5.8	△ 6.0
ゴム製品工業	132.6	126.2	100.0	101.6	86.0	84.0	△ 5.9	△ 4.8	△ 20.8	1.6	△ 15.4	△ 2.3
輸送機械工業	139.2	123.7	100.0	112.1	97.2	98.4	1.4	△ 11.1	△ 19.2	12.1	△ 13.3	1.2
その他製品工業	106.5	111.3	100.0	104.5	101.2	98.1	△ 7.0	4.5	△ 10.2	4.5	△ 3.2	△ 3.1
鉱業※	103.4	101.9	100.0	99.0	98.0	96.2	△ 0.2	△ 1.5	△ 1.9	△ 1.0	△ 1.0	△ 1.8

(注)※は業種別分類の15業種を示す。

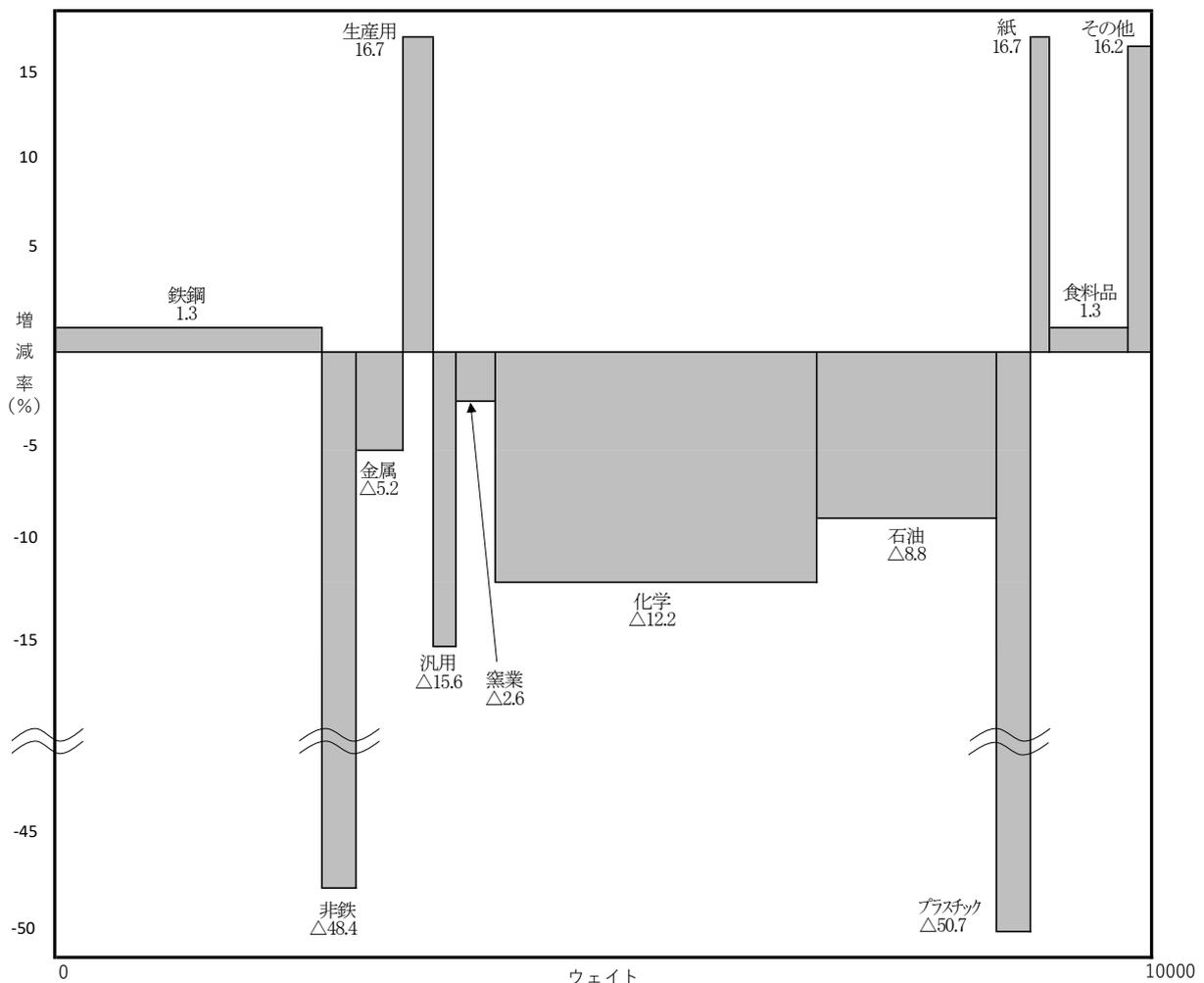
(3) 在庫の動向

－ 5業種が上昇, 7業種が低下 －

令和5年の在庫指数は、102.1で前年比△9.6%と3年ぶりの低下となりました。

業種別にみると、生産用機械工業(前年比16.7%)、紙・紙加工品工業(同16.7%)、その他工業(同16.2%)の5業種が上昇し、プラスチック製品工業(同△50.7%)、非鉄金属工業(同△48.4%)、汎用・業務用機械工業(同△15.6%)等7業種が低下しました。(第5図・第4表参照)

第5図 業種別在庫指数の前年比増減率



1. 横軸は業種別ウェイトの構成比, 縦軸は各業種の在庫指数の前年比増減率を表している。
2. グラフの中の数値は, 各業種の前年比増減率である。
3. グラフ中の面積(■部分)は, 各業種の大きさが指数全体の増減率に与える影響を表している。
4. グラフ中の業種名は, 次の通り略している。
 [鉄鋼]…鉄鋼業 [非鉄]…非鉄金属工業 [金属]…金属製品工業 [生産用]…生産用機械工業
 [汎用]…汎用・業務用機械工業 [窯業]…窯業・土石製品工業 [化学]…化学工業
 [石油]…石油・石炭製品工業 [プラスチック]…プラスチック製品工業 [紙]…紙・紙加工品工業
 [食料品]…食料品工業 [その他]…その他工業

第4表 業種別在庫指数及び前年比増減率

業 種	在庫指数(原指数)						前年比(%)					
	30年	31年 元年	2年	3年	4年	5年	30年	31年 元年	2年	3年	4年	5年
鉱工業	100.8	98.9	95.9	105.0	112.9	102.1	0.5	△ 1.9	△ 3.0	9.5	7.5	△ 9.6
製造工業	100.8	98.9	95.9	105.0	112.9	102.1	0.5	△ 1.9	△ 3.0	9.5	7.5	△ 9.6
鉄鋼業※	94.5	106.1	92.8	112.7	107.4	108.8	△ 8.8	12.3	△ 12.5	21.4	△ 4.7	1.3
非鉄金属工業※	112.6	108.9	97.0	167.8	250.0	129.1	△ 0.2	△ 3.3	△ 10.9	73.0	49.0	△ 48.4
金属製品工業※	99.4	99.2	83.9	73.8	87.2	82.7	6.9	△ 0.2	△ 15.4	△ 12.0	18.2	△ 5.2
生産用機械工業※	106.9	84.0	90.0	110.6	87.0	101.5	△ 20.8	△ 21.4	7.1	22.9	△ 21.3	16.7
汎用・業務用機械工業※	120.2	97.7	95.9	97.6	126.5	106.8	△ 8.5	△ 18.7	△ 1.8	1.8	29.6	△ 15.6
電子部品・デバイス工業※	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気・情報通信機械工業※	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
窯業・土石製品工業※	98.8	97.0	89.9	87.9	84.5	82.3	5.1	△ 1.8	△ 7.3	△ 2.2	△ 3.9	△ 2.6
化学工業※	97.8	99.1	93.8	104.2	109.4	96.1	3.8	1.3	△ 5.3	11.1	5.0	△ 12.2
石油・石炭製品工業※	115.6	93.0	111.0	97.4	122.1	111.4	13.3	△ 19.6	19.4	△ 12.3	25.4	△ 8.8
プラスチック製品工業※	93.8	91.8	116.7	148.8	167.7	82.6	△ 1.9	△ 2.1	27.1	27.5	12.7	△ 50.7
紙・紙加工品工業※	72.8	104.2	95.1	98.1	112.9	131.7	19.5	43.1	△ 8.7	3.2	15.1	16.7
食料品工業※	100.9	92.8	84.2	86.9	89.2	90.4	△ 2.1	△ 8.0	△ 9.3	3.2	2.6	1.3
その他工業※	96.0	88.1	93.7	95.5	97.2	112.9	△ 5.5	△ 8.2	6.4	1.9	1.8	16.2
繊維工業	97.3	103.5	103.1	104.7	110.1	105.7	8.8	6.4	△ 0.4	1.6	5.2	△ 4.0
木材・木製品工業	27.1	59.6	72.8	65.6	70.1	81.3	△ 47.0	119.9	22.1	△ 9.9	6.9	16.0
家具工業	136.4	96.0	98.4	123.6	109.4	155.4	0.9	△ 29.6	2.5	25.6	△ 11.5	42.0
印刷業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゴム製品工業	106.8	96.3	107.4	86.0	97.4	83.0	△ 4.7	△ 9.8	11.5	△ 19.9	13.3	△ 14.8
輸送機械工業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他製品工業	116.7	102.5	101.3	90.5	108.6	108.8	2.1	△ 12.2	△ 1.2	△ 10.7	20.0	0.2
鉱業※	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注)※は業種別分類の15業種を示す。

2 主要業種の動向

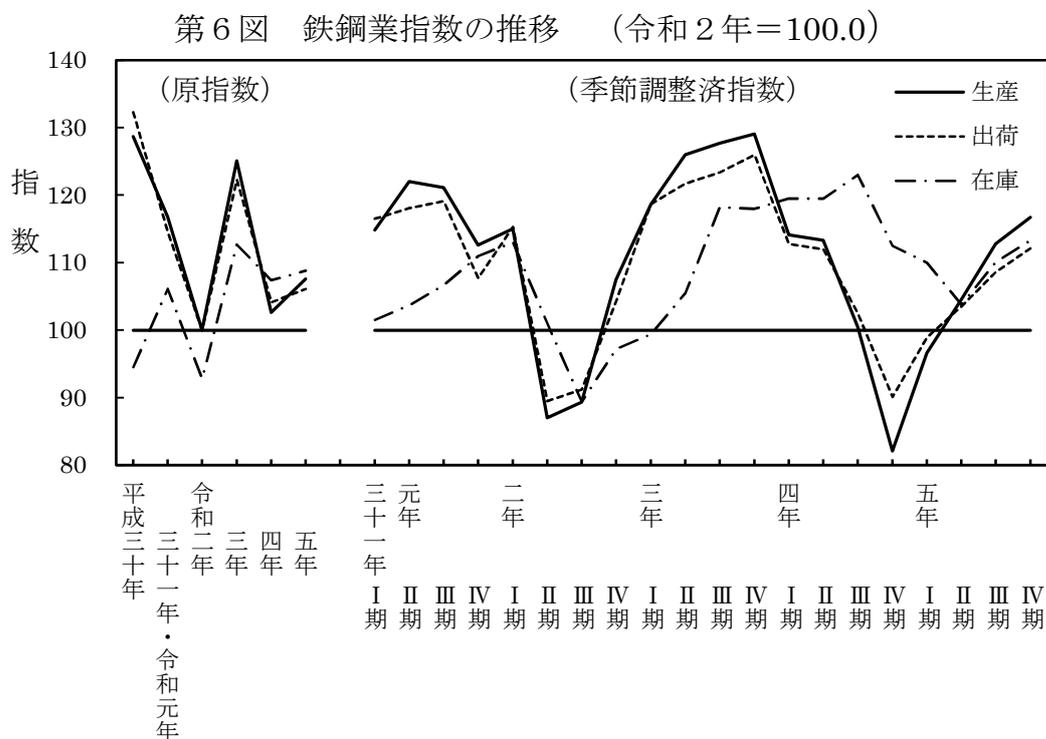
(1) 鉄鋼業

－ 生産・出荷・在庫は上昇，在庫率は低下 －

令和5年の鉄鋼業をみると，生産指数は，107.6で前年比4.9%と上昇，出荷指数は，106.1で同1.9%と上昇，在庫指数は，108.8で同1.3%と上昇，在庫率指数は，103.7で同△7.1%と低下しました。

令和5年を四半期別にみると，生産指数は，Ⅰ期からⅣ期が上昇となりました。出荷指数は，Ⅰ期からⅣ期が上昇となりました。在庫指数は，Ⅰ期・Ⅱ期が低下，Ⅲ期・Ⅳ期が上昇となりました。在庫率指数は，Ⅰ期からⅣ期が低下となりました。

(第6図・第5表参照)



第5表 鉄鋼業指数及び前年比・前期比増減率

年・期 指 数	30 年	31年 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和5年			
							Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期
							(1~3月)	(4~6月)	(7~9月)	(10~12月)
生産指数	128.7	116.8	100.0	125.1	102.6	107.6	96.6	104.5	112.8	116.7
前年比・前期比(%)	△ 3.0	△ 9.2	△ 14.4	25.1	△ 18.0	4.9	17.7	8.2	7.9	3.5
出荷指数	132.3	114.6	100.0	122.3	104.1	106.1	98.9	103.5	108.6	112.1
前年比・前期比(%)	△ 0.6	△ 13.4	△ 12.7	22.3	△ 14.9	1.9	9.8	4.7	4.9	3.2
在庫指数	94.5	106.1	92.8	112.7	107.4	108.8	110.0	103.8	110.1	113.3
前年比・前期比(%)	△ 8.8	12.3	△ 12.5	21.4	△ 4.7	1.3	△ 2.2	△ 5.6	6.1	2.9
在庫率指数	87.6	90.9	100.0	93.6	111.6	103.7	113.4	102.2	99.6	98.9
前年比・前期比(%)	1.5	3.8	10.0	△ 6.4	19.2	△ 7.1	△ 9.1	△ 9.9	△ 2.5	△ 0.7

※暦年指数値は原指数，四半期指数値は季節調整済指数

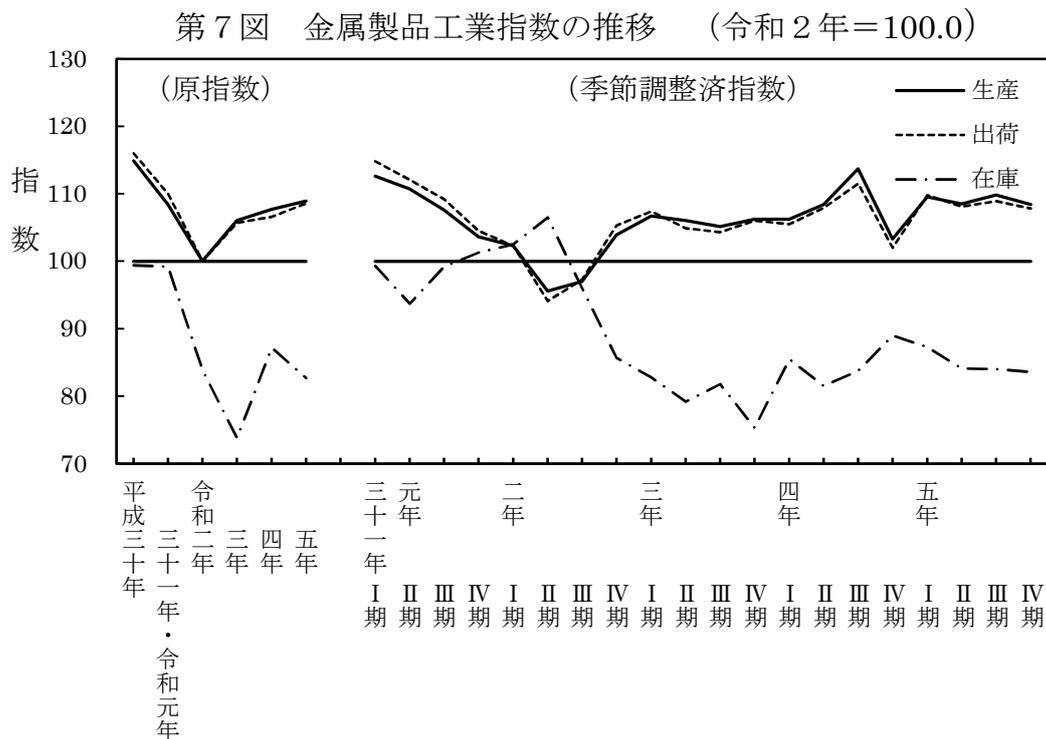
(2) 金属製品工業

－ 生産・出荷・在庫率は上昇、在庫は低下 －

令和5年の金属製品工業をみると、生産指数は、108.9で前年比1.1%と上昇、出荷指数は、108.6で同1.9%と上昇、在庫指数は、82.7で同△5.2%と低下、在庫率指数は、85.5で同4.8%と上昇しました。

令和5年を四半期別にみると、生産指数は、Ⅰ期・Ⅲ期が上昇、Ⅱ期・Ⅳ期が低下となりました。出荷指数は、Ⅰ期・Ⅲ期が上昇、Ⅱ期・Ⅳ期が低下となりました。在庫指数は、Ⅰ期からⅣ期が低下となりました。在庫率指数は、Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅳ期が低下、Ⅲ期が上昇となりました。

(第7図・第6表参照)



第6表 金属製品工業指数及び前年比・前期比増減率

年・期 指数	30年	31年 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和5年			
							Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期
							(1~3月)	(4~6月)	(7~9月)	(10~12月)
生産指数	114.9	108.4	100.0	106.0	107.7	108.9	109.5	108.5	109.8	108.4
前年比・前期比(%)	4.5	△ 5.7	△ 7.7	6.0	1.6	1.1	6.0	△ 0.9	1.2	△ 1.3
出荷指数	116.0	110.0	100.0	105.7	106.6	108.6	109.8	108.1	108.9	107.8
前年比・前期比(%)	4.2	△ 5.2	△ 9.1	5.7	0.9	1.9	7.6	△ 1.5	0.7	△ 1.0
在庫指数	99.4	99.2	83.9	73.8	87.2	82.7	87.3	84.1	84.0	83.6
前年比・前期比(%)	6.9	△ 0.2	△ 15.4	△ 12.0	18.2	△ 5.2	△ 1.9	△ 3.7	△ 0.1	△ 0.5
在庫率指数	78.4	81.3	100.0	77.0	81.6	85.5	87.7	82.5	86.5	85.6
前年比・前期比(%)	△ 1.3	3.7	23.0	△ 23.0	6.0	4.8	△ 0.2	△ 5.9	4.8	△ 1.0

※暦年指数値は原指数、四半期指数値は季節調整済指数

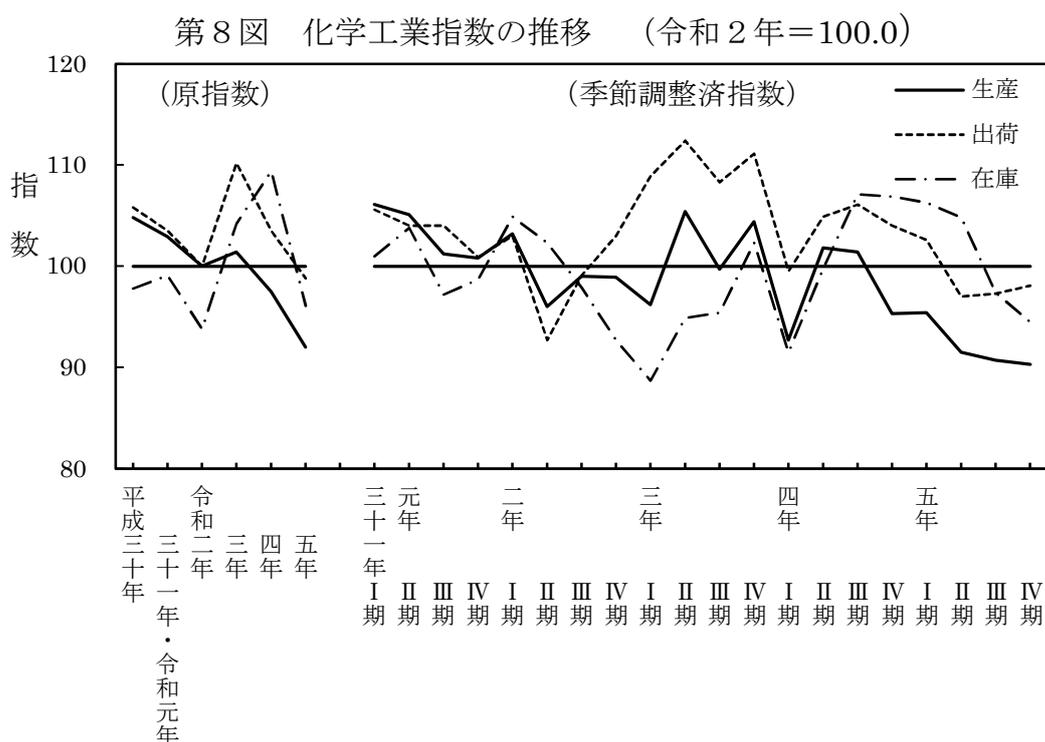
(3) 化学工業

－ 生産・出荷・在庫は低下、在庫率は上昇 －

令和5年の化学工業をみると、生産指数は、92.0で前年比△5.6%と低下、出荷指数は、98.8で同△4.5%と低下、在庫指数は、96.1で同△12.2%と低下、在庫率指数は、110.1で同12.9%と上昇しました。

令和5年を四半期別にみると、生産指数は、Ⅰ期が上昇、Ⅱ・Ⅲ期・Ⅳ期が低下となりました。出荷指数は、Ⅰ期・Ⅱ期が低下、Ⅲ期・Ⅳ期が上昇となりました。在庫指数は、Ⅰ期からⅣ期が低下となりました。在庫率指数は、Ⅰ期が上昇、Ⅱ期からⅣ期が低下となりました。

(第8図・第7表参照)



第7表 化学工業指数及び前年比・前期比増減率

年・期 指数	30年	31年 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和5年			
							Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期
							(1~3月)	(4~6月)	(7~9月)	(10~12月)
生産指数	104.8	102.9	100.0	101.4	97.5	92.0	95.4	91.5	90.7	90.3
前年比・前期比(%)	△ 0.2	△ 1.8	△ 2.8	1.4	△ 3.8	△ 5.6	0.1	△ 4.1	△ 0.9	△ 0.4
出荷指数	105.8	103.5	100.0	110.2	103.5	98.8	102.6	97.0	97.3	98.1
前年比・前期比(%)	△ 1.8	△ 2.2	△ 3.4	10.2	△ 6.1	△ 4.5	△ 1.3	△ 5.5	0.3	0.8
在庫指数	97.8	99.1	93.8	104.2	109.4	96.1	106.3	104.8	97.4	94.5
前年比・前期比(%)	3.8	1.3	△ 5.3	11.1	5.0	△ 12.2	△ 0.6	△ 1.4	△ 7.1	△ 3.0
在庫率指数	86.3	91.4	100.0	88.3	97.5	110.1	127.0	110.1	104.6	100.8
前年比・前期比(%)	1.4	5.9	9.4	△ 11.7	10.4	12.9	18.1	△ 13.3	△ 5.0	△ 3.6

※暦年指数値は原指数、四半期指数値は季節調整済指数

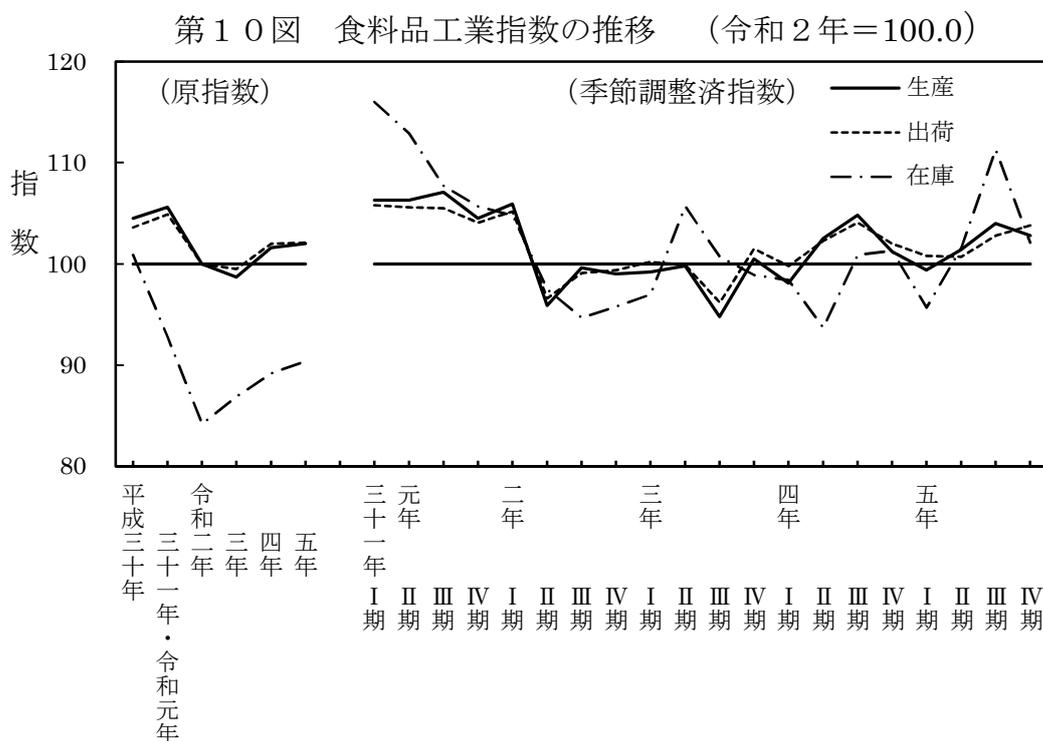
(5) 食料品工業

－ 生産・出荷・在庫・在庫率は上昇 －

令和5年の食料品工業をみると、生産指数は、102.0で前年比0.4と上昇、出荷指数は、102.1で同0.1%と上昇、在庫指数は、90.4で同1.3%と上昇、在庫率指数は、115.1で同5.3%と上昇しました。

令和5年を四半期別にみると、生産指数は、Ⅰ期・Ⅳ期が低下、Ⅱ期・Ⅲ期が上昇となりました。出荷指数は、Ⅰ期・Ⅱ期が低下、Ⅲ期・Ⅳ期が上昇となりました。在庫指数は、Ⅰ期・Ⅳ期が低下、Ⅱ期・Ⅲ期が上昇となりました。在庫率指数は、Ⅰ期・Ⅲ期・Ⅳ期が上昇、Ⅱ期が低下となりました。

(第10図・第9表参照)



第9表 食料品工業指数及び前年比・前期比増減率

年・期 指数	30年	31年 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和5年			
							Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期
							(1~3月)	(4~6月)	(7~9月)	(10~12月)
生産指数	104.5	105.6	100.0	98.7	101.6	102.0	99.4	101.4	104.0	102.8
前年比・前期比(%)	△ 0.9	1.1	△ 5.3	△ 1.3	2.9	0.4	△ 1.8	2.0	2.6	△ 1.2
出荷指数	103.6	104.9	100.0	99.5	102.0	102.1	100.8	100.7	102.8	103.8
前年比・前期比(%)	0.0	1.3	△ 4.7	△ 0.5	2.5	0.1	△ 1.2	△ 0.1	2.1	1.0
在庫指数	100.9	92.8	84.2	86.9	89.2	90.4	95.7	101.6	111.3	102.1
前年比・前期比(%)	△ 2.1	△ 8.0	△ 9.3	3.2	2.6	1.3	△ 5.5	6.2	9.5	△ 8.3
在庫率指数	106.3	104.0	100.0	107.8	109.3	115.1	117.2	112.1	114.6	116.9
前年比・前期比(%)	4.2	△ 2.2	△ 3.8	7.8	1.4	5.3	12.5	△ 4.4	2.2	2.0

※暦年指数値は原指数、四半期指数値は季節調整済指数

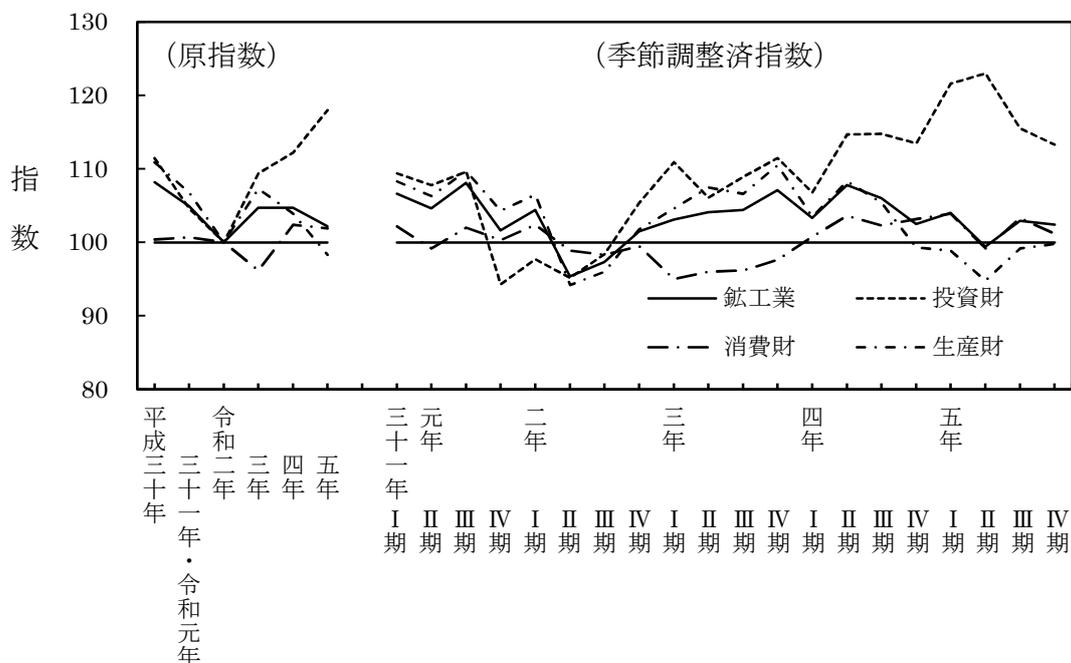
3 特殊分類別の出荷動向

(1) 概況

－ 投資財は上昇、消費財・生産財は低下 －

令和5年の特殊分類別の出荷指数をみると、投資財は、118.0で前年比5.2%と上昇、消費財は、101.9で同△0.5%と低下、生産財は、98.3で同△5.4%と低下しました。（第11図・第10表参照）

第11図 特殊分類別出荷指数の推移（令和2年=100.0）

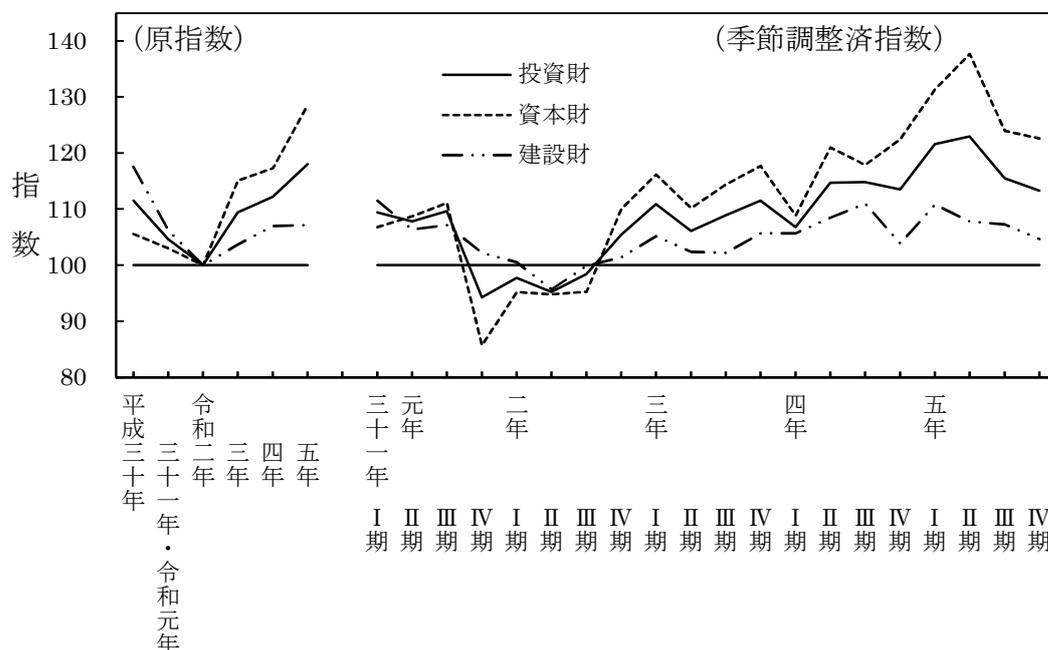


(2) 投資財の動向

－ 投資財・資本財・建設財は上昇 －

令和5年の投資財の出荷指数は、118.0で前年比5.2%と上昇し、資本財は、128.6で同9.6%と上昇、建設財は、107.2で同0.2%と上昇しました。（第12図・第10表参照）

第12図 投資財出荷指数の推移（令和2年=100.0）



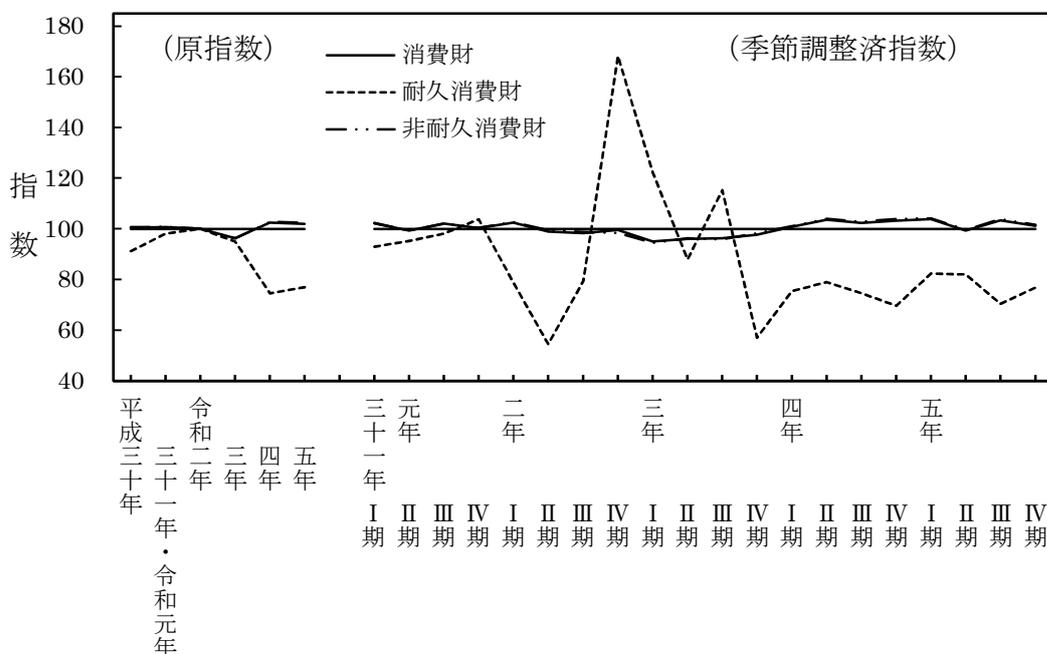
(3) 消費財の動向

— 消費財・非耐久消費財は低下，耐久消費財は上昇 —

令和5年の消費財の出荷指数は、101.9で前年比△0.5%と低下し、耐久消費財は、77.0で同3.2%と上昇、非耐久消費財は、102.3で同△0.5%と低下しました。

(第13図・第10表参照)

第13図 消費財出荷指数の推移 (令和2年=100.0)



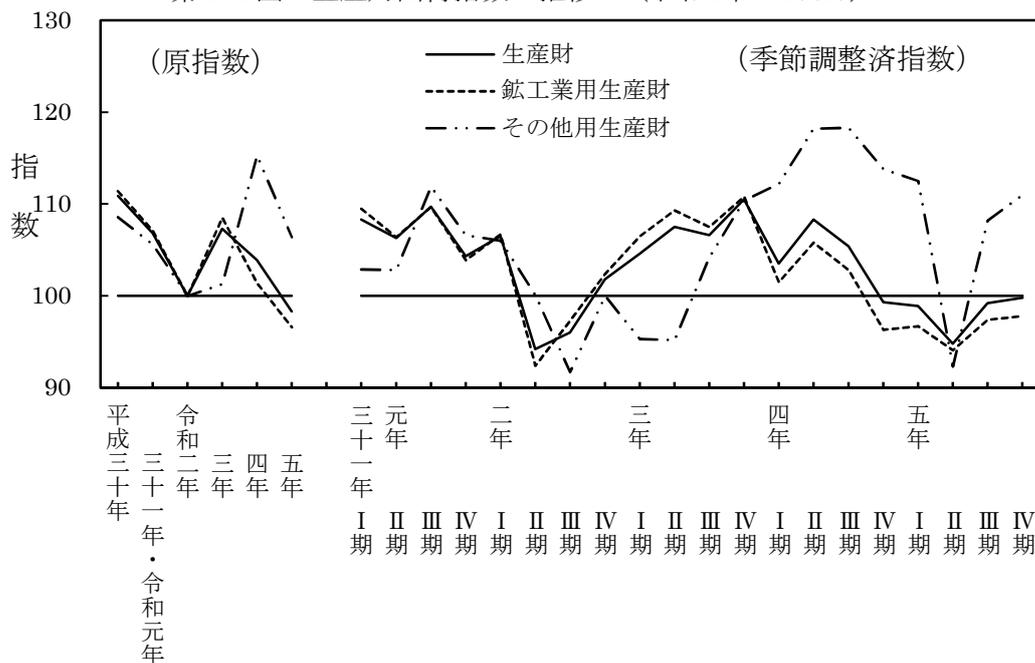
(4) 生産財の動向

— 生産財・鉱工業用生産財・その他用生産財は低下 —

令和5年の生産財の出荷指数は、98.3で前年比△5.4%と低下し、鉱工業用生産財は、96.6で同△4.7%と低下、その他用生産財は106.4で同△7.7%と低下しました。

(第14図・第10表参照)

第14図 生産財出荷指数の推移 (令和2年=100.0)



第10表 特殊分類別出荷指数及び前年比増減率

特殊分類	出荷指数(原指数)						前年比(%)					
	30年	31年 元年	2年	3年	4年	5年	30年	31年 元年	2年	3年	4年	5年
鉱工業	108.2	104.9	100.0	104.7	104.7	102.2	0.2	△ 3.0	△ 4.7	4.7	0.0	△ 2.4
最終需要財	104.5	102.1	100.0	101.0	105.9	107.7	3.0	△ 2.3	△ 2.1	1.0	4.9	1.7
投資財	111.5	104.6	100.0	109.4	112.2	118.0	6.5	△ 6.2	△ 4.4	9.4	2.6	5.2
資本財	105.6	103.0	100.0	115.1	117.3	128.6	3.8	△ 2.5	△ 2.9	15.1	1.9	9.6
建設財	117.6	106.2	100.0	103.7	107.0	107.2	9.1	△ 9.7	△ 5.8	3.7	3.2	0.2
消費財	100.4	100.7	100.0	96.2	102.4	101.9	0.7	0.3	△ 0.7	△ 3.8	6.4	△ 0.5
耐久消費財	91.2	98.1	100.0	95.0	74.6	77.0	△ 27.1	7.6	1.9	△ 5.0	△ 21.5	3.2
非耐久消費財	100.6	100.8	100.0	96.2	102.8	102.3	1.3	0.2	△ 0.8	△ 3.8	6.9	△ 0.5
生産財	110.9	106.8	100.0	107.3	103.9	98.3	△ 1.4	△ 3.7	△ 6.4	7.3	△ 3.2	△ 5.4
鉱工業用生産財	111.4	107.1	100.0	108.5	101.4	96.6	△ 2.0	△ 3.9	△ 6.6	8.5	△ 6.5	△ 4.7
その他用生産財	108.6	105.6	100.0	101.3	115.3	106.4	1.6	△ 2.8	△ 5.3	1.3	13.8	△ 7.7

4 全国との比較

全 国：生産・出荷・在庫は低下，在庫率は上昇

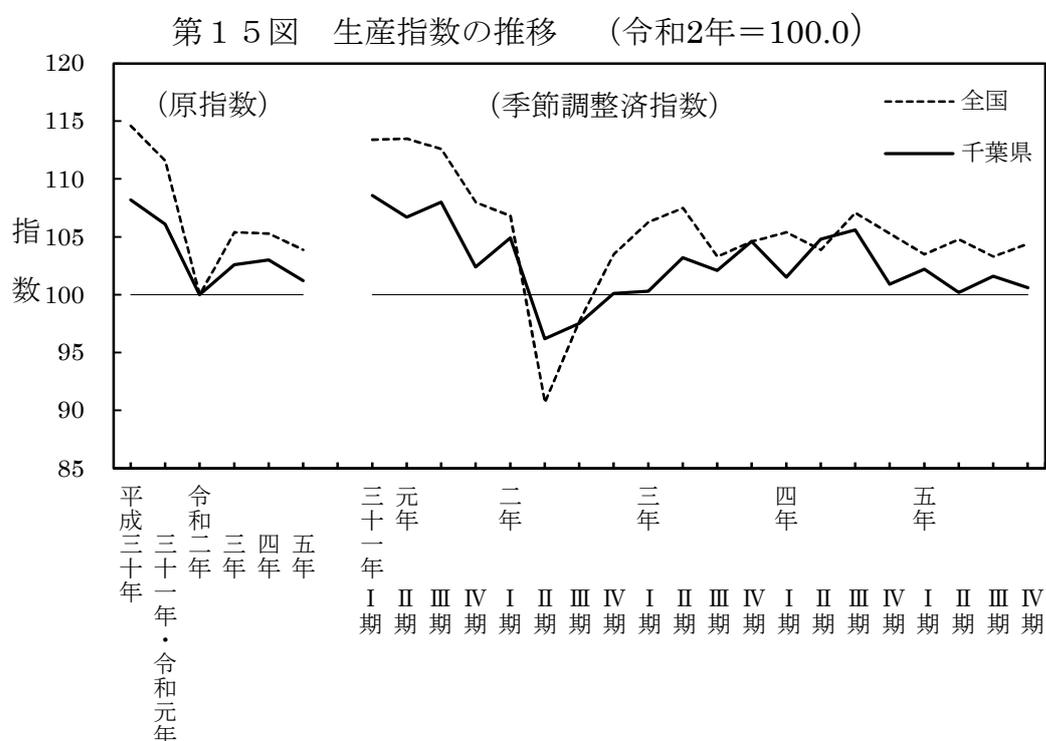
千葉県：生産・出荷・在庫は低下，在庫率は上昇

(1) 生産の動向

令和5年の生産指数は、全国が103.9で前年比△1.3%と低下，千葉県が101.2で同△1.7%と低下しました。

令和5年を四半期別にみると，全国は，Ⅰ期・Ⅲ期が低下，Ⅱ期・Ⅳ期が上昇となりました。千葉県は，Ⅰ期・Ⅲ期が上昇，Ⅱ期・Ⅳ期が低下となりました。

(第15図・第11表参照)



第11表 生産指数及び前年比・前期比増減率

年・期 指 数	30 年	31年 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和5年			
							Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期
							(1~3月)	(4~6月)	(7~9月)	(10~12月)
全 国	114.6	111.6	100.0	105.4	105.3	103.9	103.5	104.8	103.3	104.4
前年比・前期比(%)	-	△ 2.6	△ 10.4	5.4	△ 0.1	△ 1.3	△ 1.7	1.3	△ 1.4	1.1
千 葉 県	108.2	106.1	100.0	102.6	103.0	101.2	102.2	100.2	101.6	100.6
前年比・前期比(%)	0.1	△ 1.9	△ 5.7	2.6	0.4	△ 1.7	1.3	△ 2.0	1.4	△ 1.0

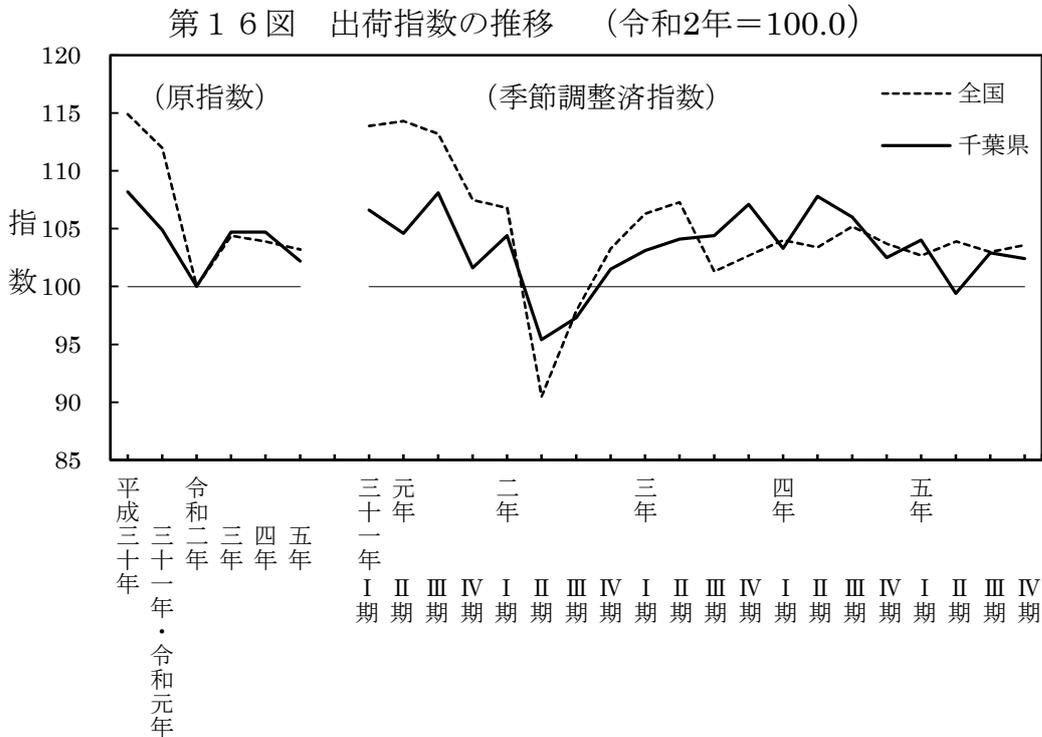
※暦年指数値は原指数，四半期指数値は季節調整済指数

(2) 出荷の動向

令和5年の出荷指数は、全国が103.2で前年比△0.7%と低下、千葉県が102.2で同△2.4%と低下しました。

令和5年を四半期別にみると、全国は、Ⅰ期・Ⅲ期が低下、Ⅱ期・Ⅳ期が上昇となりました。千葉県は、Ⅰ期・Ⅲ期が上昇、Ⅱ期・Ⅳ期が低下となりました。

(第16図・第12表参照)



第12表 出荷指数及び前年比・前期比増減率

年・期 指数	30年	31年 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和5年			
							Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期
							(1~3月)	(4~6月)	(7~9月)	(10~12月)
全 国	114.9	112.0	100.0	104.4	103.9	103.2	102.7	103.9	103.0	103.6
前年比・前期比(%)	-	△ 2.5	△ 10.7	4.4	△ 0.5	△ 0.7	△ 1.0	1.2	△ 0.9	0.6
千 葉 県	108.2	104.9	100.0	104.7	104.7	102.2	104.0	99.4	102.9	102.4
前年比・前期比(%)	0.2	△ 3.0	△ 4.7	4.7	0.0	△ 2.4	1.5	△ 4.4	3.5	△ 0.5

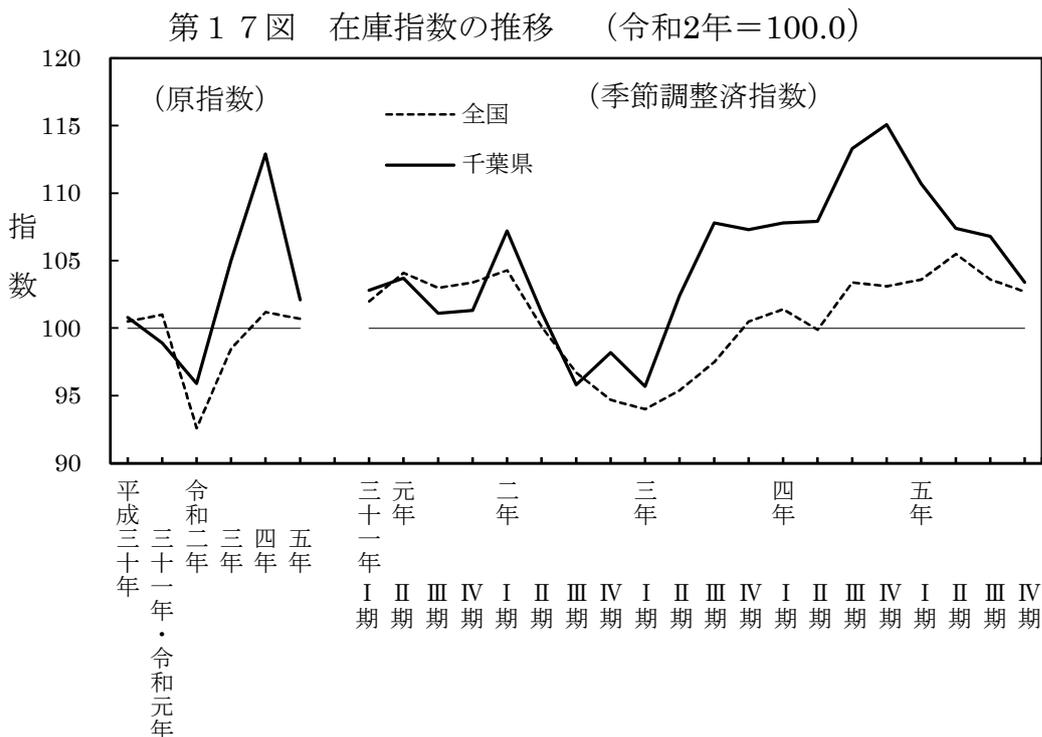
※暦年指数値は原指数，四半期指数値は季節調整済指数

(3) 在庫の動向

令和5年の在庫指数は、全国が100.7で前年比△0.5%と低下、千葉県が102.1で同△9.6%と低下しました。

令和5年を四半期別にみると、全国は、Ⅰ期・Ⅱ期が上昇、Ⅲ期・Ⅳ期が低下となりました。千葉県は、Ⅰ期からⅣ期が低下となりました。

(第17図・第13表参照)



第13表 在庫指数及び前年比・前期比増減率

年・期 指数	30年	31年 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和5年			
							I 期	II 期	III 期	IV 期
							(1~3月)	(4~6月)	(7~9月)	(10~12月)
全 国	100.5	101.0	92.6	98.5	101.2	100.7	103.6	105.5	103.6	102.7
前年比・前期比(%)	-	0.5	△ 8.3	6.4	2.7	△ 0.5	0.5	1.8	△ 1.8	△ 0.9
千 葉 県	100.8	98.9	95.9	105.0	112.9	102.1	110.7	107.4	106.8	103.4
前年比・前期比(%)	0.5	△ 1.9	△ 3.0	9.5	7.5	△ 9.6	△ 3.8	△ 3.0	△ 0.6	△ 3.2

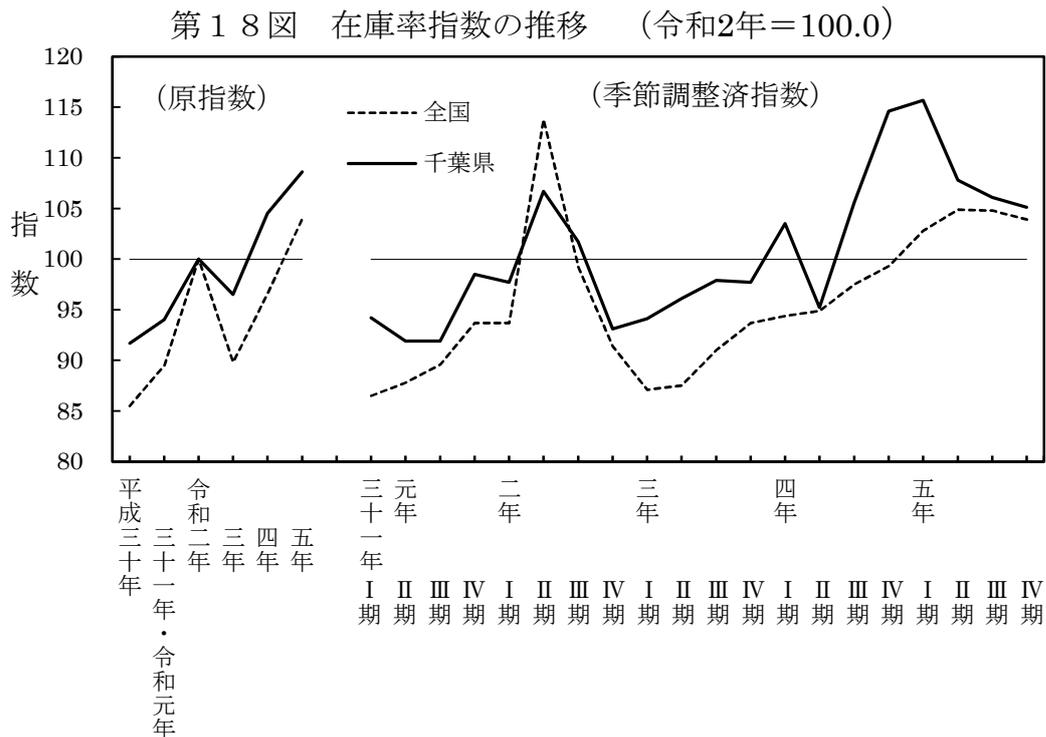
※暦年指数値は原指数(期末値)、四半期指数値は季節調整済指数(期末値)

(4) 在庫率の動向

令和5年の在庫率指数は、全国が104.0で前年比7.7%と上昇、千葉県が108.6で同3.9%と上昇しました。

令和5年を四半期別にみると、全国は、Ⅰ期・Ⅱ期が上昇、Ⅲ期・Ⅳ期が低下となりました。千葉県は、Ⅰ期が上昇、Ⅱ期・Ⅲ期・Ⅳ期が低下となりました。

(第18図・第14表参照)



第14表 在庫率指数及び前年比・前期比増減率

年・期 指数	30年	31年 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和5年			
							Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期
							(1~3月)	(4~6月)	(7~9月)	(10~12月)
全 国	85.5	89.5	100.0	89.8	96.6	104.0	102.8	104.9	104.8	103.9
前年比・前期比(%)	-	4.7	11.7	△ 10.2	7.6	7.7	3.5	2.0	△ 0.1	△ 0.9
千 葉 県	91.7	94.0	100.0	96.5	104.5	108.6	115.7	107.8	106.1	105.1
前年比・前期比(%)	2.2	2.5	6.4	△ 3.5	8.3	3.9	1.0	△ 6.8	△ 1.6	△ 0.9

※暦年指数値は原指数、四半期指数値は季節調整済指数